

JCD-KANSAI

昭和59年9月
第2号

Japan Commercial Building Designers Association

●商業環境会議ご案内

商業環境会議'84企画特別委員会 西脇顕正
関西支部担当の第2回商業環境会議を準備
企画するに当たり、その経過を報告いたします。

「会議」の前身は研究開発委員会担当の行事
として、JCD高度ゼミ・JCDシンポジウム
ですが、会員の指向の変化と共に会員研修の
場から会員活動分野の関係者と一体となった
討議の場に移って参りました。

テーマ設定に於ても共通問題意識を前提に時
代的課題を討議の中心にすえ広く各分野の意
見を交換する機会となっています。発言する
JCDは、時代の要請であると共に会議の企
画はJCD会員の社会的認識を高めることを
意図していると言えます。商業環境会議開催
挨拶の内容は下記の方向でと考えていますが、
会議主旨、内容については「商業空間」で報
告する予定です。大阪会員の積極的な参加を
待っています。

● 21世紀へ向っての都市に於ける生活環境
を考える時、基盤としての都市構造、その核
機能としての商環境を如何に創造、構築して
いくかを、時代的問題として討議の場を設定
しました。

第1回会議'84 TOKYOに於て「街の再生・
その環境のクオリティ」をテーマに商環境と都
市美とのかかわりについて、「街への認識」
の質・品位・デザインの観点から問題提起を
行い、活発な討議を得ました。

第2回会議は場所を大阪に移し、ひきつづき
環境問題のPART2として都市商業文化の
創造と継承という視点から、人間の環境復興

を意図した「都市商業ルネッサンス」時代の
対応策をテーマに実践的な討議を期待するこ
とにしました。

現在の商環境の特性を、都市的商環境・伝統
的商環境・庶民的商環境に分類し、それぞ
れの社会的背景と都市問題を連携させながら、
具体的な事例を映像によるレポートと共に見
解発表を求め、全体討議にかけたいと思いま
す。

商環境にかかわる各界の関係者が場を同じく
して「環境と文化とデザイン」という観点か
ら明日の商環境を語り合うことは意義深いこ
とと申せましょう。

商業環境会議'84 OSAKAに各方面の方々の
参加をお待ちします。

商業環境会議'84 OSAKA (案)

(テーマ) 都市商業ルネッサンスの実践的対応

URBAN-RENAISSANCE

(総合司会) JCD副理事長 赤松良一
(開会宣言) JCD理事長 渡辺一男
(開催主旨) 企画特別委員長 西脇顕正
(問題提起) 検討中(未決)
(見解発表)

第1部・都市商店街の役割と環境変化からみた
インナーエリアの構築の方向

第2部・地域商店街の未来像から考える
コミュニティ・マートの土着性と庶民性

第3部・感性の時代感覚とその情報からみた
ライフスタイルと高感度市場の今後

第4部・流通産業の動向から予測する
地域商業の活路と未来性

照 空 間 大 募 集 '84(3rd.)

Nashop LIGHTING CONTEST実施中!

●お問い合わせは、松下電工・電材事業本部マーケティング部「ライティングコンテスト係」へ。(〒571)大阪府門真市門真1048 ☎06-908-1131

「床材と私のデザインワーク」

乃村工藝社 郷力憲治

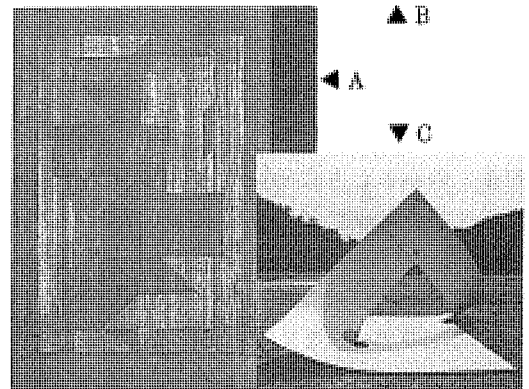
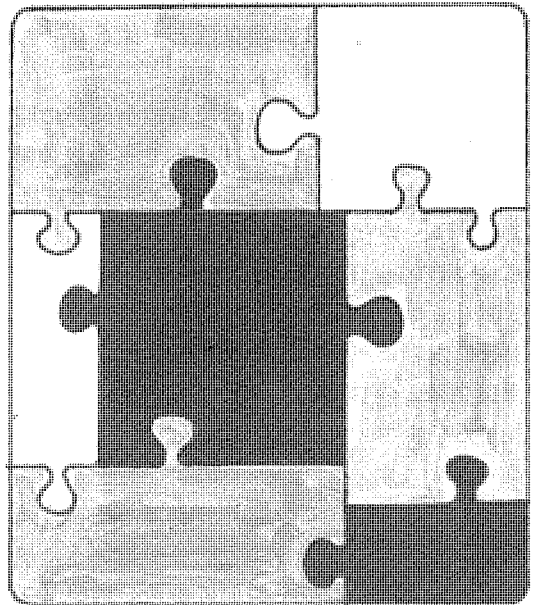


商業空間における床素材の選択は、イメージのみならずコストパフォーマンスの観点からも最も重要な設計のポイントです。私の場合設計の初期でかなり明確にイメージが決まっている場合が多く、壁・天井・家具（什器）等は床材のイニシアティブによって決定されてゆくケースが主である。以外と他の設計家や施主も床主導型が多いのではないのでしょうか。特に化学系素材は外国製品を含め国産品も各メーカー競合が激しく、製品開発がさかんなことは私達設計家にとってありがたいことなのですが、反面危惧されるのは過剰なほどのファッション化（外面性）にくらべ、素材そのもののクオリティ（質・性能・等価格も含む外面性）が大きく後退している様に思えます。この現象は私たち日本人の生活習慣からくる床材に対する考えかたの違いによるのではないのでしょうか。「たたみ」というここまで合理的な生活に密着した（裸足文化）床材を持

つ私達はそれ以外の床機能（土足文化）に対する習慣に熟練していないことに起因しているように思えます。技術論として床のデザインは「分界」同一フロア内で意識をかえるのに最も有効な方法で、写真は北浜の「アイル・モレ」の場合、フロントのデリカテッセンとレストランスペースを、石と木とふたつの素材で明確に分離・結合させた。

「床材と私」

ミーノクリエイティブハウス代表 友田みのり



新発売！
フリッツタイル
重歩行用軽量テラゾータイル

サイズ：304×304×4.8%
20枚/ケース
価格：¥18,500/㎡

CK 近藤忠商事株式会社

本店 / TEL 078(242)5915(代表)
大阪支店 / TEL 06(201)2341(大代)

近頃の床材は、ただ床材として使用するだけではとても惜しいものが、一杯あるようだ。ありとあらゆる材質、ありとあらゆるカラーに至るまで……。

床材のサンプルを見たり、現物を手に取るだけで、色々な発想が、創造が、生れる。

と言うのも、現在の仕事を、グラフィック関係と、ディスプレイに、ターゲットをしぼっていることもあって、床材を、床の材料として用いる機会が少なくなったからかもしれない。

5年前、我家に娘が生まれた時から、母性本能を、おおいに発揮、手のかかる幼児期を、自分の手でしっかりと育ててみたい願望から、現場管理、出張、打合せ日数、時間のかかる設計家業を、暫くの間パス。

現在は、手づくりのディスプレイの仕事を、おおいに楽しんでいる。

そんな今、床材は、私にとってただのフローア材ではなく、グラフィックを描く時に必要な、絵具であり、筆であり、床は、一枚の紙であるかのよう……。

「**図A**」床に、このようなフローリング方法があってもいいし、又、大テーブル天板の変形寄せ木として、あつかっても。

「**図B**」パンチや、クリテリオン等の、カーペット材料で、ジグソーパズル的なパターンを、1セット単位で作る。

子供と遊びながら、床に1ポイントカーペットが、又、壁面に用いれば、壁面グラフィックにも。

家庭用に、商いが出来るかも。

「**図C**」カーペット材、リノリウム材等を、用いる。

お店のウインドディスプレイのパックや、ショーイングのオブジェとして。

私の恋人

ピクデザイン事務所 山田悦央

私の恋人を紹介しよう、彼女と出会って、初めて話しをしてから、かれこれ10年以上はたってしまった。彼女とはよく一緒に仕事をし、人生についても話すよきアシスタントでもある。ある時はメルヘンの世界で話し又ある時は、緑の風が快い自然の中で話し合う、先日はファッションについて話し合ったばかりである。

彼女とは会うたびに表情がちがうのでとまどってしまう事がよくある。ある時はやさしく年上の女の様でもあり、ある時は優雅な淑女の様でもあり、ある時はやんちゃな小娘でもあり、手のつけられぬ小悪魔の様であり、二十面相ならぬ、百面相である、会うたびに違った趣きである。この無限の表情をもっている彼女とはいつまで続くかわからないが、いまますます熱をあげているのが私自身でもよくわかっているのだが、なかなか手をきれない、初めは思っている通りにどんな型にでもできるが、いったん乾いてしまうと型を変え様にもかえられず、それでもまだもろいが炎の中で焼くともう自分と言うものを自覚し、多少の事では、こわれず、色もあせず、風や雨、太陽の光にも強くいつまでも目をたのしませてくれるこの陶板をライフワークの一つとしてつかっていかうと思っている。



明日をになう建築用セラミック



志野陶石

SHINO TOSEKI CO., LTD.

- 本社 / 〒604 京都市中京区御池御幸町西・北側
TEL.(075)222-2311(代)
- 大阪営業所 / 〒540 大阪市東区京橋1丁目OMMビル8F
TEL.(06)943-1536(代)
- 京都営業所 / 〒604 京都市中京区御池柳馬場南西角朝日ビル7F
TEL.(075)255-3020(代)
- 仙台/東 京/名古屋/福岡/高松/広島/盛岡/鹿児島

ホビー考

太田真昭

編集氏からの依頼で私の変わったホビーについて読んでいただきます。現代の趣味即ち、余暇の活用は益々多様化する中で、統計上その最大なるものは「魚釣」だそうです。

それに比して、私はグループ人口の一番少い方に属しますが、ラジオコントロールの「模型ヨット」を楽しんでいます。これを始めてから約10年ですが、今や国際連盟に加入している日本模型ヨット協会に属し、本部理事として、設計、製作、競技会運営など、一銭の利益にもならない、持ち出しで、楽しんでおります。全国に会員は実動で100名程度ですが、英国、フランス、カナダなどへもメンバーの中から競技会に参加しています。この同好会も英国が発祥の地で歴史は大変古いものだそうです。

今まで年令と環境に合わせたホビーを数々経験しましたが、今や家の庭の片隅にヨット建造工場があります。全国選手権試合が浜名湖や琵琶湖等で定期開催され、これに向けていつも新しい艇を新造しては、競技に参加しています。国際級、国内クラスの建造規定を守りその範囲で、自分なりの競技艇を設計し、FRP等で自作している休日です。外から見れば大変専門家のホビー集団ですが、メーカーが小型入門艇を私の設計で製作販売したため今では関西支部の月例会で、協会に未加入の同好者が万博池で、競技会に汗を流しています。

このホビーの面白さは、①相手が自然である。(動力は風のみ)、②自分で設計デザインをして製作する。この二つの点で他のdo-Sportsや室内の文化的趣味と異なり私の性格能力に合致したユニークなものと自負しています。他に35年にもなるスキーは毎年出か

け、ベビーパールのベスト版フィルムでカメラを始めた時から今ではライカR4で旅行や建築の記録、ドライブ、ヨットのお伴に飛びまわっています。植木や鉢物を育てる楽しみも年令が高くなってきたからでしょうか、今は木立ちベコニアを多く増やしています。

版画や墨絵など家の中は散らかったママです。グルメの楽しみも旅行には欠かせません。これら数多いホビーの中から今模型ヨットの環太平洋競技会を関西で開催するのが夢ですが又、庭で2人乗りのカナディアンカヌーを作り車にのせて湖沼に出てルアーをやりたい夢も更に広がります。

皆様も趣味についてお考え下さい。精神と身体のリフレッシュに、仕事の活性に趣味は人世の潤活油です。

※写真は、自作の日本規格、小型ヨットFクラス、全長1100%、全高1770%
セール面積40dm²



ベラミカタイルで美しい生活を!

BELAMICA

ベラミカ商事株式会社

〒532 大阪市淀川区西中島4丁目2番26号

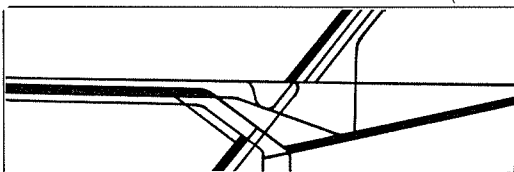
天神第一ビル内

☎ 06(305)1994(代表)

株式会社 マサズ 八田雅博

ステンドグラスという言葉を目にしたとき殆んどの方々は、ノートルダムやケルンといったゴシックの大聖堂を想い起されると思います。確かにそれらは、太陽の輝きをうけて光の洪水とも言うべき効果をみせ、見る人に体験したことの無い印象を与え、光壁、輝く聖像という風にその宗教的效果を演出させます。ここいら辺りステンドグラスを制作する時に一番大事な要素なのですが、その装飾的效果ばかりにとらわれて、窓本来の持つ意味が薄れてしまう危険性も多いものです。つまり窓は、あかりや空気を取り入れたりする開口であり、外の世界では何が起っているのだろうと認識させる開口です。日本にも同じように障子という光る壁があります。雪見障子に映る楓の葉は新緑の頃はみどりの影を、又秋には紅葉してさりげなくしかも美しくかがやきます。これなどは光や影の捉え方として、ステンドグラスに遜色ない演出法です。勿論建築に対する基本的な考え方が違うとも云えるのですが、前述した日本の美しさは、外国人にとっても驚嘆すべき美しさなのです。

音楽を楽しむ人達は、ドレミファ…の組み合わせを共通言語としてコミュニケーションし、その範囲は将に世界中です。かってビートルズが出現したときには音楽という枠に留らず、ライフスタイルさえも影響を受けました。私にとってステンドグラスをつくることは、ガラス素材を使って、音楽のように共通言語で話すようなことであつたならばと考えている今頃です。



●夏期セミナー報告

研究開発副委員長 野村武彦

梅雨明けの最後の雨が降りしきる7月14日午後84 JCD 関西セミナーを、センバシテイホテルにて開催しました。従来JCD関西における夏期セミナーは比較的、企画性を前面に打ち出した、やや重いもので展開がここ数年の傾向でしたが、今年は徹底的な気軽に参加出来るように、短時間の講話セミナーとして実施しました。

テーマは、委員会でも色々議論が出たが、JCDと言う職能集団に所属する会員として、「都市商業」と言うものを我々と関連のある他のジャンルの専門家に打診しようと、ネライを付けた。今日、都市計画等のコーディネーターとして全国的にご活躍の都市問題再開発経営研究所主宰の藤田邦昭氏を迎えて「今日の都市商業のあり方」について、見解をご披露頂きました。さすがに現役の都市計画としてご活躍のことだけあり、世界各国の事例を交えた大変興味ある内容であり改めて商業問題の難かしさと、一方専門が異っても、実に巾広く、勉強されていることを痛感しました。要旨は都市商業が都市の形成上非常に重要な役割を有していることは勿論だが、今日我国においてやや流通の理論で展開され過ぎたきらいがあり、これからの進め方は、あくまでも都市計画の理論展開で都市商業をコントロールすべきだと提言がありました。

この基本的コンセプトは、我々「街づくり」に携さわる専門家として、充分認識すべきだし、貴重なサゼッションとして傾聴した次第です。

勉強会の後は、ビヤパーティーにて、理事長、専務理事を混え初夏の長夜をワイワイムードにて歓談しました。

プラスチック床材のノウハウで練り上げたセンイ系床材

センイ床タイル

TAJIMA
田島応用化工株式会社

東京 ■03 (866) 6101代
大阪 ■06 (441) 5951代

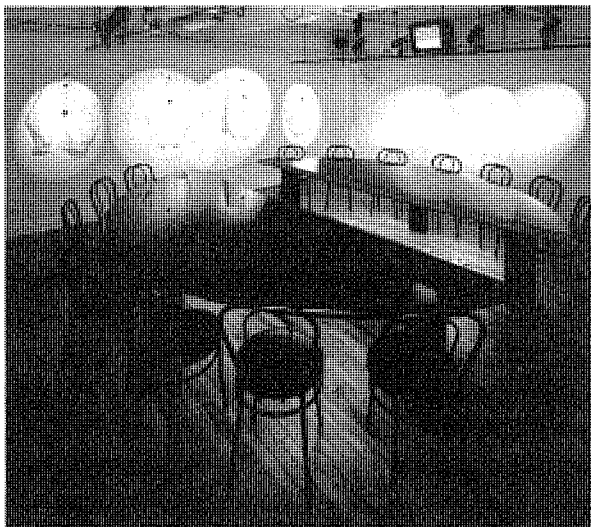
TEA & PUB

THE SHIRTS STORY “シャツ物語”

場所 大東市住道1-2-25

フジエキスタイル 原川公一

近頃、人・物・金、と同じぐらい重要なものが、情報だと言われています。飲食店といえども例外ではありません。デザイン的に美しいだけ、素材が変わっているだけでは、顧客は満足しません。ビデオやレーザーディスクも悪くは無いですが、それらに加え、もっと、イメージを広げ、楽しい話題を提供できないかと探していた頃に、ハミルトンのシャツを見つけたのです。三宅一生氏デザインのものを中心にデパートで、コーナー展開を始めるという事でしたが、「お気に入りのシャツを肴にきままなおはなし」というコンセプトに賛同を得、今回の店舗が完成したのです。立置条件としては、最悪と思われたのですが売り上げも予想をはるかに越えているそうです。この店舗を中心に、美容室やジャズダンススタジオも計画されています。店舗を創るという事は、本当に難しく、また、おもしろいものだと思います。



■ ブティック ダイキ

設計 レンゴオ設計事務所

吉岡 憲司・藤井 清幸

施工 布谷

杉野 治良

やさしい表情を持った外装を白色の陰影で表現し、やさしく包み込む様な接客空間を、白色の陰影に、少しばかりの線のある庭をそえて現出した。それらは、あくまでも人間好きなオーナーの助演者として。



ブティック ダイキ

世界の床材 **Armstrong**

(株)

ABC 商会

東京都千代田区永田町2-12-14

☎03-507-7221 〒100

大阪市東区京橋1-7 OMMビル

☎06-943-2831 〒540

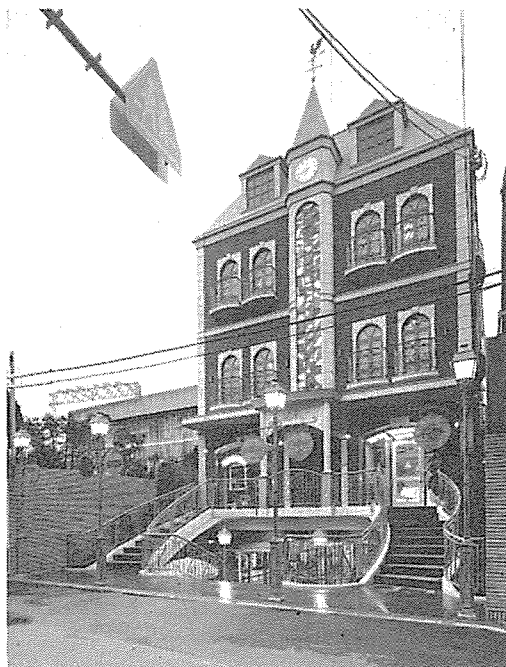
帝塚山 椿館 昭和59年6月 OPEN
大阪市住吉区帝塚山〈帝塚山学院前〉
設計 一級建築士事務所

マツムラ店舗設計室 菅野哲爾

阪神間屈指の高級住宅街帝塚山も今、大きく変化の波にもまれている。緑多い町並みのなかに個性的な店が数多くOPENし多彩な感性を表現しつつある。その中の帝塚山学院正面に出現した椿館。帝塚山のステイタスシンボルとして、重厚ななかにもエレガンスなムードをただよわせ、ひととき印象的なフォルムを表現し、行き交う人々をその世界に引き込んでしまうようだ。

御影石とレンガ、ステントガラスとクロック、そしてWEATHER COCKはまさにヨーロッパの古代建築を思わせる。前に立つと大理石造りの階段があなたを別世界へいざない、あなたを物語りのヒロインにしてしまうだろう。

中地下、中2階-6店舗 2~3F=居宅



暮しを彩るオリジナルクラフトの店
セレクトッドクラフトショップ ハヤシ
京都市下京区東洞院塩小路上ル

ゼニヤデザインセンター 桃田紀男

国鉄京都駅の表玄関は、近年再開発が進み新しい街並ができてきました。

「ハヤシ」は京都駅を出て東側、白い建物として見えてきます。道路に面して入隅を設け、そこに植えられた木と共に、新鮮な街並に積極的に働きかけています。

従来、京のみやげ店として、一流の「京の特選品ギャラリーはやし」と卓越した独創的感覚による品揃えで評価の高い「リビングハウス」として、多くのファンを集めてきましたが、今回より新鮮で、より充実した感性を大胆にリニューアルによって実現しました。

「セレクトッド・クラフト・ショップハヤシ」と、オリジナル商品の企画制作部門の「パウ・クリエイティブハウス」がオーナーである林氏の言う「感性豊かな暮らしを彩るシンプル&モダン、そして素敵表情をもつインテリアとギフトグッズをそろえて、現代空間をクリエイト」してゆきます。

セレクトッドクラフトショップ ハヤシ



ina

快適な暮らしを演出
伊奈大阪ショールーム

大阪市西区新町1-7-1(〒550)
大阪支店 ☎06(532) 6081
ショールーム ☎06(532) 4001

ビヤパーティー報告

組織委員会委員長 要 信行

● 7月14日(出) 於センバシティーホテル
出席総数 36名 (内賛助会員4名)

新組織委員会発足後、初めてのビヤパーティー。例年のごとく人達集めに当日まで委員の方々及び会員諸兄に大変御苦労をおかけしましたが、どうか目標の40名に近くの人々の参加をいただき、また、新システムの委員会組織(3副委員長方式)による運営によってスムーズなビヤパーティ運営がなされたと思います。当日、馬田副委員長の巧みな司会により、賛助会員様の御紹介として出席者の1/3によるカラオケ大会、また、出席者持ち寄りのプレゼント交換等和気あいあいの中で約2時間の楽しい一時をすごしました。新しい会員さん、また、あまりお目にかかったことのない会員諸兄もちらほら…やっぱりこのような催し事は、続けてやるべきだなあと思ひ感じました。また、それにも増して組織委員会総数13名中、10名の出席というパワーと連帯関係を見ることによって我が組織委員会が目指すテーマ“活力あるJCD”、“逢えて楽しく語って実りあるJCD”が小さくても微力ながら芽ばえているような気持でいっぱいです。後日、反省会に於て年末のビヤパーティーの企画話が出るなど和気あいあいの中で終らせていただきました。

JCD 談話室(第1回)

8月24日(出) PM6:00~PM8:30

本町パレビップルーム

要委員長・里吉副委員長より挨拶

JCD 談話室は、関西支部の活性化と会員相互のコミュニケーションを目的とした心と心のつながり・地域社会の仲間づくりをテーマに設けられました。各自自己紹介のあと、松田氏、山家氏、吉田氏、花房氏(前大阪地区本部事務局長)の先輩諸氏を囲みコーディネーター赤松氏の進行で「JCDの成立ちと変遷」のお話しをお聞きした。後半には「デザインにおけるロマンは一」で23名の会員によるダイカッションが行なわれる。年間2~3回開催予定です是非とも各会員のご参加を——。 情報委員久保記

常設委員会報告

■組織委員会

- 6月22日 「テーマ」第11回 談話室の検討
「夏期ビヤパーティーの検討」
- 7月27日 ビヤパーティーの反省、談話室の最終をつめる。会員拡充について、同好会について

■研究開発委員会

- 7月23日 '84 OSAKA 商業環境会議・特別委員会
- 8月20日 第2回'84 OSAKA 商業環境会議・特別委員会
- 8月31日 第3回'84 OSAKA 商業環境会議・特別委員会

■情報委員会

- 7月23日 JCD 関西 第1回発刊の反省、第2回刊行の検討、商業環境会議の検討
- 9月3日 情報委員会、編集会議



■募集ノ

JCD 東西対抗ゴルフコンペ参加者

年令、性別、学歴、経験?は一切問いません。会員の方、賛助会員の方、そのお友だちの方、どなたでも結構です。ボールを持って山歩きをしませんか?

ゴルフ同好会への参加のご案内です。

もう40回以上もやっているんですよ。知っていましたか?年6回、1、3、5、7、9、11月の第3金よう日が定例になっています。東西対抗もありますよ。今年は9月30日と10月1日の両日、葛城ゴルフ倶楽部(静岡県)でやるんです。とにかくおもしろい会ですから。“会員相互の親睦のために”、“美容と健康のために”、“付き合いだから”、…… 言い訳は何とでもつきますよね。参加、お待ちしております。詳細は赤松店舗(久保田) Ⅷ 252-3810まで!!

編集後記

● 2号の刊行になんとかとぎづけられ、皆様のご協力のたまものと感謝いたします。今回より、イメージ、ホビーのコーナーをもうけました。今後共、活動なご意見、投稿をお待ちしております。(K)